

お知らせ

- ・汎用計算サーバgpcsの課金の試行運用について
- ・グリッド研究推進実験プロジェクトの公募について
- ・汎用計算サーバ利用技術開発プロジェクトの公募について
- ・Gaussian 03の利用について
- ・お試し計算可能な個別講習プログラム（再掲）

- ・汎用計算サーバgpcsの課金の試行運用について

7月1日（火）より、汎用計算サーバgpcsとメールサーバ等のその他のサーバの演算負担経費を、演算時間1秒につき現行の0.1円を0.02円とする試行運用を行います。大いにご利用ください。

- ・グリッド研究推進実験プロジェクトの公募について

3月末にグリッドコンピューティングシステムとして、富士通HPC2500（2ノード構成，1ノードあたりCPU32台，メモリ32GB）が導入されました。このシステムを利用して、グリッド研究推進実験に参加するプロジェクトを募集します。プロジェクトの実験期間は、年度ごとです。公募の詳細は、センターのホームページを参照してください。

（以上「速報」 15-15.6.24発行）

- ・汎用計算サーバ利用技術開発プロジェクトの公募について

汎用計算サーバgpcsは、64台のCPUと64GBのメモリを搭載しているSMPです。このサーバを利用して、利用技術開発を行うプロジェクトを募集します。プロジェクトの実験期間は3ヶ月程度で、利用に掛かる負担金はセンターが負担します。公募の詳細は、センターのホームページを参照してください。

- ・Gaussian 03の利用について

汎用計算サーバgpcsとスーパーコンピュータvppでGaussian 03 Revision B.03が利用可能になりました。Gaussian 03の起動コマンドは、g03です。Gaussian 03の新機能については、<http://www.gaussian.com>を参照してください。なお、現在のところ、vppでは、逐次版のみが利用可能です。gpcsでは、逐次版と並列版ともに利用可能で、利用方法は、Gaussian98と同様です。

・お試し計算可能な個別講習プログラム（再掲）

スーパーコンピュータや汎用計算サーバを使って

スーパーコンピュータや汎用計算サーバを使って計算したいのだけれど、手持ちのプログラムがスーパーコンピュータで翻訳実行できるかどうか分からない、ベクトル化や並列化によるプログラムの高速化のための技法がわからないなどの理由で、利用を躊躇しているユーザが多いのではないのでしょうか。そのような人のために、スーパーコンピュータや汎用計算サーバが試用可能な無料の教育プログラムを始めます。

期 間：2週間（ただし、条件により延長も可能）

使用条件：CPU時間の上限を設定します。

センターの計算機利用に関してまったくの初心者にも対応します。また、プログラムの走らせ方、プログラムチューニングに協力します。原則として、個別対応となりますので、計算機の利用時期等は、相談の上決定させていただきます。

申し込みは、センターのホームページからお願いします。

（以上「速報」 16-15.7.24発行）